

ひなかけ

No.16
2014.1.15



議会だより

発行編集：日之影町議会報編集委員会



日之影中学校3年生と商工会・一般の方々が議会傍聴されました。

議長挨拶	p 2
平成25年度 第4回 定例会・条例改正等	
平成25年度 一般会計補正予算・特別会計補正予算	p 3
国会議員への要望活動	p 4
平成25年度 第4回 臨時議会等	
一般質問	p 5~7

議長挨拶



甲斐徳仁

(故) 廣島一夫氏が功労賞を受賞され、更には第38回全国作文「ノンクーリで宮水小学校6年橋本将憲君が内閣総理大臣賞を受賞(宮崎県初)されました。この受賞は町民の誇りであると同時に町の名誉でもあります。心からのお喜びを申し上げます。

さて、本町を取り巻く状況に付きましては、西臼杵広域農道も27年度

町民の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様方におかげましては穏やかに新年をお迎えのことと存じます。

雨で台風の直撃は免れたものの、果樹や花卉関係に若干の影響も受けましたが、平穏な年でもありました。また10月には体調不良により任期途中で退任されました前町長の津隈氏には、これ迄の行政手腕や政治姿勢理念等、高く評価をすると同時に敬意を表したいと存じます。現町長には、その意志を踏まえ更に努力を期待しています。

また、昨年は功績者として（元）町長の工藤訓氏が旭日双光章の受賞、

議会も本年度10月に任期満了となり、議員定数は現行の10名から8名の減になります。

結びに、2014年が町民の皆様に平穏で実りある年になりますように、ご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶と致します。

い結果も予想されますが、本町の基幹産業を守る事が、議会や行政の責務・課題と位置付けし、万全の策を講じる事が必要であります。

議会も本年度10月に任期満了となり、議員定数は現行の10名から8名の減になります。

承認案件 教育委員会

承認案件

町道の新路線認定

教育委員会委員の藤崎義昭氏が任期満了となり、再任命の提案がなされ、賛成多数により可決しました。

認定基準は、幅員2メートル以上
の公共性ある路線で、改良や災害復
旧等の予算措置を有利にする為のも
の。

条例改正

介護保険条例の一部を改正するもので、税制改正に伴う延滞金利息を変更するもの。

後期高齢者医療に関する条例の一部を改正するもので、同じく税制改正に伴う延滞金利息を変更するもの。

日之影町営土地改良事業の施工

平成26年度から総事業費2900万円で、樅木尾地区の用排水路整備を行うもので、管水路工 656メートル、三方張り水路の蓋掛 239メートル、三方張り水路 57メートルを、平成28年度完成目標とする事業です。

12月定例議会

第4回定例会は、12月16日に開会し、同意1件・議案8件を慎重審議し原案のとおり同意・可決した。

平成25年度 一般会計補正予算（第5号）

**一般会計 岁入歳出補正 1億431万円
補正後の額 48億6,930万円**

今回の補正は、農林水産施設災害復旧事業、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業及び林道舗装事業の増に伴う補正が主なものです。

歳入の主なもの

町 税 (固定資産税等)	△ 453万円
地方交付税 (普通交付税)	2,500万円追加
国庫支出金 (地域の元気臨時交付金等)	3,612万円追加
県 支 出 金 (農地災害復旧費補助金等)	1,997万円追加
諸 収 入 (後期高齢者医療給付費精算金等)	569万円追加
町 債 (町道整備事業辺地債等)	△ 3,290万円

歳出の主なもの

総 務 費 (ケーブルネットワーク事業等)	345万円追加
民 生 費 (子ども・子育て支援事業等)	1,166万円追加
衛 生 費 (合併処理浄化槽設置補助金等)	300万円追加
農林水産業費 (農山漁村活性化プロジェクト支援交付金及び林道舗装事業等)	712万円追加
商 工 費 (キャンプ村解体事業等)	244万円追加
土 木 費 (町道維持事業等)	466万円追加
教 育 費 (人件費等)	△ 242万円
災害復旧費 (現年発生農地災害復旧事業等)	1,879万円追加

■平成25年度一般会計補正予算（第5号）における主な投資的事業

【普通建設事業】

事 業 名	事 業 の 内 容	補 正 額
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	森林セラピー基盤整備事業 (日之影キャンプ村バンガロー整備事業)	1,490万円
県単林道総合整備事業	林道舗装事業 (俵石線・大平岳線)	1,000万円
町道維持事業	町道維持事業 (賃金・重機借上)	330万円

【災害復旧事業】

事 業 名	事 業 の 内 容	補 正 額
林道施設災害復旧事業	現年発生林業施設災害復旧事業	620万円
農地災害復旧事業	現年発生農地災害復旧事業	1,682万円

■平成25年度 日之影町介護保険特別会計補正予算（第3号）

(介護保険事業勘定)

歳 入 歳 出 322万1千円を追加
歳入歳出総額 6億9,043万8千円とする。



(介護サービス事業勘定)

歳 入 歳 出 16万円を追加
歳入歳出総額 374万5千円とする。

国会議員への要望活動

日之影町議会では、14年ぶりに全議員で上京し、11月6日宮崎県選出衆参自民党国会議員（上杉光弘氏含む）に要望活動を行った。

要望事項は下記の4点。

- 1、「東九州自動車道」及び「九州中央自動車道」の早期整備
- 2、森林・林業・木材産業の振興対策
- 3、有害鳥獣の被害防止対策の強化
- 4、乾椎茸の消費回復対策



次の大会に参加しました。

森林・林業・林産業活性化九州大会

(平成25年10月22日)

(平成25年10月22日)

期日：平成25年10月17日(木)
場所：福岡市(アクロス福岡)
演題：「異次元に向かう木材利用」

講師 安藤 直人氏

平成25年度森林・林業・木材産業講演会

期日：平成25年11月19日

場所：宮崎市(市民プラザ)
テーマ：「木質バイオマス利用の可能性と持続可能な森林経営の実現」

故 廣島一夫氏に功労章を贈り顕彰

○歴代功労者 医師 有田 覚氏
教育長 興梠 實氏
獣医師 中村 紀幸氏

日之影町功労者の決定について

専決処分事項の承認について

記号式投票に関する条例を 廃止する条例の制定について

町長選挙に伴う選挙費用558万円を追加し、歳入歳出総額は49億7897万1千円とする。

町長選挙において選挙人は投票をしようとする候補者の氏名の上に設けられた欄に○印記号を表わす印を押す方法が、昭和41年に制定されていたものを廃止するものです。
(昨今の選挙は、全て候補者の氏名を投票用紙に記入する方式となつてゐる)

第4回 臨時議会

UNOKAGE GIKAI DAY ONE

一般質問

人口の維持・増加・将来を見据えた豊かな生活とは

飯干 静香

人会と連携して、今後も出会いの環境づくりや婚活支援活動等に参加し範囲を広げていきたい。

中央・八戸商店会を活性化していくには？



問

公営住宅の早急な対策は？

町長 財政の確保が必要、単独整備は厳しいので国の交付金を活用しながら、本町の「公営住宅等長寿命化策定計画」に基づき住環境の整備を図っていく。

問

空き家対策は？

町長 ホームページの「空き家情報」にて利用斡旋をしている。

町長 現在の公営住宅の状況は？

町長 公営住宅91戸 約4割が耐用年数を経過している状況であり、営繕を行いながら利用していただいている。

町長 未婚者への結婚の奨励・推進については？

町長 本町の20代～50代の後継者・花嫁・花婿候補者男女合計373名、平成21年から25年までの年間平均婚姻数は13組。本町は平成23年度から町単独の未婚者対策として、あらゆるイベント交流等をはがつてきてる。農業委員会としても世話を

町長 「活力ある農林商工業と雇用創出のまちづくり」を重点施策として、農林業・商業の振興を行うことで町民の所得向上に努めたい。
企業誘致の推進・雇用の確保・観光交流活動の振興に取り組むことで、所得の安定、経済の活性化に繋げたい。

町長 宮崎部品跡地については、あらゆる誘致活動を進めてきているが、条件に合わず未だ未使用のままになっているが、誘致活動には努力していきたい。

町政の基本姿勢と取り組みについて

坂本 和雄

本町の置かれている現状と認識、施策の展開についての考え方大きく違っていないので、「産業の振興」、「日常生活の維持・充実」、「水源の里を含めた集落の活性化」などが接点となる。

町長 前町長の下で、7年間と、町長の新たな町政・施策の展開を問う。



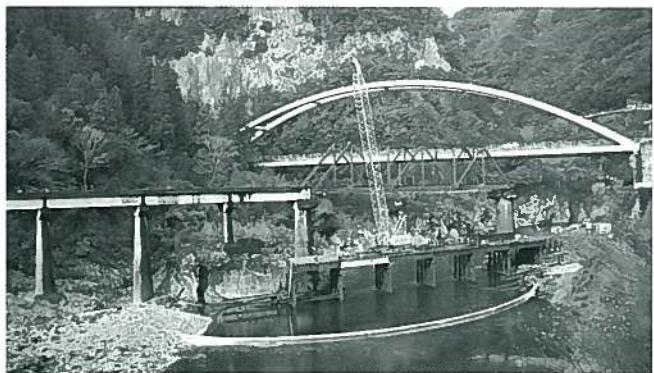
町長 関係者のとの対話の場をつくりながら努力していく

きたい。

今後の行政運営については、「町民目線の協働による信頼の町づくり」、「活力ある農林商工業と雇用創出のまちづくり」、

「共に支えあうやさしい福祉のまちづくり」、「未来を開く教育の推進と人も地域も元気なまちづくり」、「住み続けたい、住んで見たいまちづくり」の五つを

施策の柱として、各種事業に取り組んで行きたい。



新年度予算と 第5次長期総合 計画について

育においても、人材育成のための予算措置も必要だ。

現年度予算の 施策・執行について

問 新年度予算の重点項目と、第5次長期総合計画の基本理念を問う。

町長 本町財政の歳入に占める国・県の補助金・交付金等の依存財源は80%以上を占め、自主財源の大幅な増加も見込めないことから引き続き厳しい財政状況が見込まれるので、財政の健全性の確保に努めながら、市民の行政需要に応えるべく、第4次丹之影長期総合計画等の施策を着実に実施するとともに、職員全員が一丸となつて真摯に取り組んでいく。

第5次長期総合計画は、平成27年度から平成36年度間を計画期間とし、本町のあるべき姿を実現するための指針として策定する。

策定に当たっては、広く町民の皆様からご意見やご提案を頂き、更に町民の意識調査として、職員を配置し、戸別訪問してアンケート調査を考へている。また、町づくりは人づくりの認識に立ち、学校教育・社会教



日之影町長期総合計画について

大村直登



問 第4次計画の進捗率を問う。
問 計画通り出来なかつた理由を問う。

町長 事業費では平成21年度までの5ヶ年間で85・6%、平成27年度までの6ヶ年計画に対し、平成24年度迄で、44・1%の達成率である。

町長 毎年見直し、優先順位を協議し実施する。国県の補助金の関係もあり、計画変更も出てくる。

問 来年は、最終年度になると、どの様に進めるとか問う。

町長 国は、景気の腰折れを回避するため、経済対策として約5兆5千億円の補正予算を計上し、12月に閣議決定されたところであるが、詳細についてはまだ示されていない。

今後は県との連絡を密にして情報収集に努め、有利な臨時交付金事業等があれば積極的に取り組んで行きたい。

追加交付額は、190万円を見込んでいる。

町長 「持続可能な中山間地域づくり」に取り組み、「住んでみたい、住んで良かつた」と誰もが実感できるまちづくり」のため、中長期的視点に立ち、財源の重点的・効率的配分に努め、「活力ある農林商工業づくり」、「共に支えあう人にやさしい福祉の町づくり」、「未来をひらく教育の推進と人も地域も元気なまちづくり」、「生活環境基盤の促進」その他、地域の自立促進に必要な事項を進めていく。

町財政の確保と

将来の見通しについて

甲斐健司

問 平成25年度国は地方財政計画歳入歳出を発表したが、これによると地方交付税交付金は3921億円の減（対前年比）となつていて。本町における財政への影響及び将来の見通しを伺う。

町長 本町においては、交付税の決定額は約26億あります。しかし、臨時財政対策債と交付税を合わせると0・2%約5000万円の増と見込んでいる。また、地方公務員の給与費削減を財源とする「がんばる地方交付金」が補正予算870億円予算措置されおり、総合的に交付税減額の影響は無いものと考えている。

平成26年度においては地方公共団体に交付される交付税は、概算要求時点において、約1・8%約3000億円の減額となる見込みであるが、臨時財政対

策債が5・2%約3000億円増と見込まれることから、総額において大きな減額の影響は無いものと見込んでいる。

町立病院の経営について

問 病院経営検討委員会の取り組みはどうなっているのか。

町長 先の9月議会で補正予算を可決されたが、その後、町長の入院や退職の申し出等があり、11月に、町長及び副町長が不在となつたことから現在まで設置できていない現状である。

町長就任から日も浅く年明けの1月中の設置を考えている。委託している病院経営診断の回答については、3月から5月末にすれば込むと聞いている。

町長の政治姿勢について

杉本道生

問 今後の町づくりには全町民あげて、英智を結集しなければならないと思うがその参画意欲の醸成策を問う。

町長 リーダーの存在が欠かせない。今後12地区協議会を始め、まちづくりリーダー養成塾なるソフト事業を展開していく必要がある。また、渋谷まつりに「企画運営部会」に各地域から意欲のある若者が、18名も登録し協議・協働して成功に導いた。この様な企画をまちづくり参画意欲につなげたい。

町長 青年就農給付金等を更に活用していく。集落農業を推進し、町内全体を網羅する作業受託組織を設立し、振興と雇用の場の創出に努める。林業でも木質バイオマス資源の供給体制の整備を行い、それに伴う雇用の場の確保及び待遇の改善、安定化に努める。

問 農林業振興への取り組みを問う。

町長 全世帯対象に、きめ細かなアンケートを実施して、町づくりに活かしていく。

問 豊作業等の受託の実績は、年々確実に増加していくが、中山間地での法人化の最大の課題は採算性である。相当な財政的な問題も生じてくると思われるが、簡単には行かないが、可能性に向けて調査研究していく。

町長 農作業等の受託の実績は、年々確実に増加していくが、中山間地での法人化の最大の課題は採算性である。



問 役場職員の日頃の地域社会活動への積極的な参加も肝要と思うが見解を問う。

町長 当然大事なことである。新町長として、新しい発想はないか問う。

問 今後、農林施策の最重要課題は、町の資源財産である農地・山林果樹園等を守り更に活用していくと考える。

町長 雇用の場、職業として成り立つ農林作業受託組織の法人化に向けて、関係各機関と協議調整しながら検討していく考えはないか問う。

議会への要望

★(社)宮崎県建築協会

建築工事発注に関する
要望

★小崎公民館

小崎地区消火栓設置
小崎、中崎、神影大橋
間道路整備

★西臼杵森林組合

林業振興対策預託金の
お願い

議会にご案内を頂き
ありがとうございました。

- 椎谷地区
- 農林フエスタ2013
- 見立紅葉まつり
- 新畠秋の大祭
- 松の木地区秋の収穫祭
- 鹿川夜神楽
- 興地集落秋祭り
- 楠原集落秋の大祭
- 大菅神社大祭
- 大楠神社大祭
- 松の内神社大祭
- 糸平神社大祭
- 岩井川神社例大祭

10月17日(木)

森林・林業・林産業活性化九
州大会(福岡)
県町村議員大会(新富町)

29日(金)

県建協会(椎葉)
会(延岡)

臨時議会

溪谷まつり2013

12月2日(月)

町長当選証書付与式・就任式
び委嘱式(福祉館)

県畜産共進会及び枝肉共進会

慰労会(高千穂)

九州中央自動車道建設促進大
会(延岡)

感謝会(高千穂)

市町村対抗駅伝田之影町選手
団結団式

東九州自動車道建設促進大会
(門川)

11月1日(金)

西臼杵郡議員大会

31日(金)

町長・副町長退任式

11日(水)

西臼杵郡議員大会

11月2日(土)

東九州自動車道建設促進大会
(門川)

12月1日(木)

郡民総スポーツ祭総合開会式
(高千穂)

12日(木)

議会運営委員会・全員協議会

16日(月)

西臼杵広域行政事務組合議会
定例会(高千穂)

18日(水)

議会運営委員会・全員協議会

12月(木)

西臼杵広域行政事務組合議会
定例会(高千穂)

第4回定例会(一般質問)

議会運営委員会・全員協議会

1月4日(土)

和歌山県紀美野町議会視察来
町

20日(金)

議会報編集委員会

第4回定例会(閉会)

議会報編集委員会

1月4日(土)

郡町村議会議長会行政視察
(~14日仙台・東京)

1月5日(日)

町村議会議長全国大会(東京)

1月6日(月)

福祉まつり(保健センター前)

1月7日(火)

県森林・林業活性化議員連盟
連絡会議(宮崎)

1月8日(水)

幹部議員研修会(宮崎)

1月9日(木)

県畜産共進会協賛会発足式
(高千穂)

1月10日(金)

議会広報研修会(宮崎)

1月11日(月)

県町村議会議長会役員・監事

1月12日(月)

県町村議会議長会役員・監事

1月13日(月)

県町村議会議長会役員・監事

1月14日(月)

謹んで新春のお慶び
を申し上げます。本年
も議会広報委員一同、
より見やすい議会便り
になるよう努力します
のでよろしくお願ひし
ます。

さて、昨年末14年ぶ
りに、全議員で上京し
要望活動を行いました。

あの巨大な東京も日本、
日之影も日本、私は改
めて日之影で生活でき
る喜びを実感しました。
新町長も誕生しまし
た。行政・議会・町民
の皆様一丸となつて、
日之影の良さを再認識
しながら、より住み良
い町になるように頑張
りましよう。今年一年
が皆様にとりまして、
幸多い年になりますよ
う御祈念致します。

編集後記

副議長 杉本道生